

春の所蔵品展示

近代絵画の名品展——高橋由一から昭和前期まで Masterpieces of Japanese Modern Painting from the Collection

会 期：2007年4月7日(土)～6月17日(日)

休 館 日：月曜日(ただし4月30日は開館)、5月1日(火)

開館時間：午前9時30分～午後5時 [入館は午後4時30分まで]

観 覧 料：一般700(600)円 20歳未満・学生550(450)円 65歳以上350円

()内は20名以上の団体料金です。高校生以下の方、障害者の方は無料です。

会 場：神奈川県立近代美術館 鎌倉

〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-1-53 tel.0467-22-5000

主催：神奈川県立近代美術館

神奈川県立近代美術館は、1951年の開館当初から日本の近現代美術に主たる関心を寄せてコレクション作りを進めてきました。また、多くの所蔵家の方々のご厚意により貴重な寄贈作品、そして優れた寄託作品も多数収蔵されています。現在9000点を越す収蔵作品のなかから、明治、大正、昭和前期の時代の特徴をよく表わす絵画の名品を紹介いたします。

明治初期の先駆者、高橋由一にはじまり、黒田清輝、浅井忠らによる明治初期の油彩画。大正期の萬鉄五郎、岸田劉生、関根正二から昭和前期の前田寛治や三岸好太郎、そして松本竣介ら戦後へと連なる洋画の展開。あるいは鏑木清方や速水御舟らによる昭和前期の日本画を展覧し、版画や水彩画を含め57作家による約80点を展示いたします。ぜひご高覧ください。

■ギャラリートーク 4月28日(土) 午後3時から



萬鉄五郎《田園風景》1912年頃



鏑木清方《お夏清十郎物語》より第2図 1939年

美術館ホームページに掲載される下記のプレス情報をご覧ください。
http://www.moma.pref.kanagawa.jp/museum/press/2007r_collection.pdf

お問い合わせ先

神奈川県立近代美術館 鎌倉 〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-1-53
tel.0467-22-5000 / fax.0467-23-2464

<http://www.moma.pref.kanagawa.jp/museum/>

広報担当：平井 展覧会担当：三本松